

ビジネスインターネットバンキング「トランザクション認証トークン」の導入について

<とうぎん>ビジネスインターネットバンキングをより安全にご利用いただくため、「ワンタイムパスワード認証トークン」に替わり、取引画面の二次元コードを読み取って認証番号を表示する「トランザクション認証トークン」を導入しました。

1. インターネットバンキングのセキュリティ強化について

偽メールや偽のホームページなどを使いパソコンをウィルスに感染させるなどしてインターネットバンキングで不正に送金される被害が他の金融機関で発生していることから、取引単位（トランザクション単位）で承認できる方式を導入し、インターネットバンキングの不正利用を未然に防止します。

トランザクション認証とは、お客様が行った取引（トランザクション）の内容が、通信の途中で改ざんされていないことを確認し、実行する方法です。

2. 「トランザクション認証トークン（新型トークン）」とは

二次元コードにトークンのカメラをかざすと、取引内容と認証番号（8桁の数字）を表示する専用の機器です。



3. 「トランザクション認証トークン」のお届けについて

代表口座ごとに1つ、全てのお客様に送付いたします。

(一つ目の新型トークンは無料です。また、弊行へのお申し込み手続きは必要ありません)

4. 「トランザクション認証トークン」のご利用について

- 「トークン」のご利用には、「トークン利用開始登録」の操作が必要です。
- ログインIDごとに「トークン利用開始登録」の操作が必要です。
- 「トークン利用開始登録」の手順は、「トークン」をお届けの際に同封してご案内いたします。

- 全てのログイン I Dに共通の「トークン（今回お届けするトークン）」を登録することができます。
- 複数の拠点でビジネスインターネットバンキングをご利用されているなど、複数の「トークン」をご利用される場合は、窓口でのお手続きが必要です（二つ目以降の「トークン」は有料です）。
- 基本手数料（月額）は、変わりません。

トークン 発行手数料	1 個あたり 2,200 円（税込）
---------------	-----------------------

トークン 再発行手数料	1 個あたり 2,200 円（税込）
----------------	-----------------------

5. セキュリティ強化に伴う変更点について

サイバー攻撃も年々高度化しており、インターネットバンキングでの送金処理を狙う悪質な手法も急速に増加しています。

当行では、振込先登録の際にワンタイムパスワードを用いて認証し、振込取引の際は振込先を改ざんされる心配が無い「登録先からの選択」による都度指定の振込をワンタイムパスワードで認証せずにご利用いただいております。

今回の「トランザクション認証トークン」への切替は、「振込先登録」の際などの改ざん攻撃への対策を強化する目的で実施するものです。

(例)「振込・振替」の振込先の追加の場合

